

第10回
バレエスタジオ
えるとえる発表会



1995年8月12日(土)

P.M.3:30 開演

於 麻生文化センター大ホール

(小田急線新百合ヶ丘駅北口前)

●プログラム

- 第一部 バレエコンサート
 第二部 小人の花園
 第三部 眠れる森の美女

●スタッフ

構成・演出・振付	佐藤利子
振付・指導	佐藤祥子
指導	五藤節子・宇野和枝・山口赤月
アダプス指導・振付	佐藤榮弥
舞台装置	西園野舞台企画
照明	デザイナーズ ユニオン 米宮和恵
舞台監督	長川裕之
衣裳	佐藤利子
アナウンス	今井加代子
メイクアップ	牧阿佐美/バレエ工芸
指導助手	菊池珠美

●表彰および記念品授与

精 動 賞	中里知世 山岸千尋 不村知寿 長野真実 大戸理絵奈 中島若菜 西藤有星 杉谷実花子 中村あけさ 小森 悠 長沢 結 中島千重 小森千尋 水谷くるみ 久保田 舞
精 力 賞	中里知世
発表会5回出演記念	西井崇衣 松井 雙 成川真利子

お祝いのことば

牧 阿佐美/バレエ工芸部長
 福/バレエ工芸学校校長

牧 阿佐美



貴賓の大層が眩しく、若者のエネルギーがはじける8月、本日ここに「バレエスタジオえどえる」の記念すべき第10回発表会が華やかに繰りひろげられます事を心よりお祝い申し上げます。

「バレエスタジオえどえる」では発表会を一年置きに開いておられますので、お教室としての実績は早や10年ということになります。その間には様々なご苦労もありました事と存じますが、牧野先生のバレエ教育に対する情熱と持ち前の行動力により全てを乗り越えられ、日出席くま日を迎えられる事は本当に素晴らしい事と存じます。

先生は、福/バレエ工芸学校をご卒業になり、又その後毎日ご訪問に訪れられ、私が直接指導してあります「教師クラス」も終了されたお力の方でいらっしゃる。先生のお指導でいらっしゃるご時分に、お仕事の向きパートナーである祥子さんも同じく福/バレエ工芸学校に学び、英国ロイヤル/バレエスクールにも留学され、高校をご卒業の後、牧阿佐美/バレエ工芸に入団、主な公演でご活躍下さる実力派でいらっしゃる。祥子さんは牧阿佐美/バレエ工芸のダンサーとして実力を発揮されるばかりでなく、福/バレエ工芸の生徒が外国のバレエと共演する際には、チルドレン/バレエミストレスとしても才能を発揮され、指導者としての実績も著実に挙げていらっしゃる。

また、日本ではまだ少ないローティーターとしての勉強をされる為、平成7年度の文化庁芸術家海外研修派遣員として選ばれ、留学されることになっております。その事をとりましても祥子さんの指導者としての専攻と優秀さが伺うことが出来ることと存じます。

「バレエスタジオえどえる」は牧野先生、祥子さん、牧阿佐美/バレエ工芸のベテランダンサー佐藤栄弥先生、そして他の前職の先生方の優れたご指導により少日本で優秀な生徒さんを数多く育成していらっしゃいました。現在までに私の主宰してありますオーディション制による「日本ジュニア/バレエ工芸」や、同じくオーディション制により私が直接指導いたします「AMスチューデント」にも多くの生徒さんを送り込んで下さっておりますのも、先生方の的を得た現実なご指導の成果と存じます。

牧野先生はダンサーの育成に力を注がれるのみならず、発表会および地域の文化祭、各種公演にも積極的に参加されていらっしゃる事は大変素晴らしいことと存じます。

この日は大作であり、バレエの名作とつたわれば広く観覧されております「眠れる森の美女」全舞巻を発表されると伺い、私も期待とともに大変楽しみに致しております。

学業とバレエを立派に両立させて頑張っている生徒の皆様も、この特別記念発表会に向けてレッスンにも一層励まれた事と存じます。この発表会には牧阿佐美/バレエ工芸より実力のあるダンサーが数名ゲスト出演させていただきますが、生徒の皆様もプロのダンサーと共に作品を観られる事に期待と嬉しさで臨んでくださっていらっしゃる事と存じます。日頃のレッスンの成果をいかに発揮されて素晴らしい舞台を見せていただきたいと存じます。

この発表会を機に生徒の皆様には一段と飛躍されませ事を重ねて期待致しております。

この記念すべき発表会のご成功をお祈り致しますと共に、「バレエスタジオえどえる」が創設となる10年20年に向けて大きく伸ばされ、飛躍発展されませ事を心より祈念致しましてお祝いのことばとさせていただきます。本日はおめでとうございませ。

1987年8月

祝 辞

浜松バレエスタジオ 安藤 笑子



本日はスタジオえとえるの第10回発表会が開催されまじ事、心よりお祝い申し上げます。あしがけ20年になられるとの事、仲間先生との出会い、西倉氏、相模原氏との仲間としてですから20周年になります。私は浜松へ、羽打羽れとなりましたが、その間も、良き相談相手となって下さいました。私にとりましては、カガエのない友人です。

今日のこの素晴らしい舞台が開かれましたのも先生のバレエに対する情熱と、教育姿勢の類のものではないでしょうか。大変賞賛して置いております。

この様な良き指導者に出会いました研究生の皆さんは幸です。これからもしっかりとバレエに取り組み続けて下さる事を心より期待しております。

これからのご発展と今日の舞台の成功を祈りつつお祝いの言葉をさせていただきます。

「えとえる」の歩み

1970年5月	安藤笑子先生が主宰されていた「ゆりあんバレエ」の西倉氏、相模原氏、相模原中央幼稚園教室を母体の転居に伴い引き継ぐ。	
1977年7月	第1回発表会 (ハンゼルトとグレーテル)	於「多摩市民館」
1979年8月	第2回発表会 (フラウの夢、白鳥の踊る日記)	於「沼田市民ホール」
1981年7月	第3回発表会 (フットボールと草履、お好み焼のエキチュード)	於「沼田市民ホール」
1983年8月	第4回発表会 (白鳥の舞 第2集・バレエの機軸)	於「沼田市民ホール」
1984年8月	夏季合宿 沼田市民ホール (2日3日)	
1985年8月	第5回発表会 (眠れる森の美女第1、2、3集 - 赤と黒の相模原)	於「沼田市民ホール」
10月	第1回地区文化祭 (小規模)	於「舞生文化センター」
1986年8月	夏季合宿 沼田市民ホール (2日3日)	
10月	第2回地区文化祭 (ノナチ子バレエ)	於「舞生文化センター」
1987年8月	第6回発表会 (くるみ割り人形 全舞・1キータ)	於「舞生文化センター」
11月	第3回地区文化祭 (フ・バ)	於「舞生文化センター」
1988年8月	夏季合宿 沼田市民ホール (2日3日)	
11月	第4回地区文化祭 (チャイルドマナー)	於「舞生文化センター」
1989年5月	相模原市千代田に新スタジオ完成	
7月	第7回発表会 (白鳥の舞 第2・3・4集)	於「舞生文化センター」
11月	第5回地区文化祭 (お好み焼のエキチュード)	於「舞生文化センター」
1990年8月	夏季合宿 於「沼田市民ホール」 (2日3日)	
11月	第6回地区文化祭 (白鳥の一日)	於「舞生文化センター」
1991年8月	第8回発表会 (シンプレラ 全舞・小人の花童)	於「舞生文化センター」
第7回地区文化祭 (コッペル)	於「舞生文化センター」	
1992年3月	川崎市市民館前棟 (花のワルツ)	於「エポック中庭」
11月	第8回地区文化祭 (1キータ)	於「舞生文化センター」
1993年8月	第9回発表会 (くるみ割り人形 全舞)	於「舞生文化センター」
11月	第9回地区文化祭 (リロクマナー・グランド・エーション)	於「舞生文化センター」
1994年11月	第10回地区文化祭 (ラブタイム)	於「舞生文化センター」
11月	相模原市市民館前棟 (お好み焼のエキチュード)	於「グリーンホール相模原」
1995年1月	新春バレエフェスティバル (お好み焼のエキチュード)	於「メルパルクホール」

ごあいさつ



「バレエスタジオえとえる」の発表会にお越しくださいましてありがとうございます。

白鳥白鳥の教人の子供達を集めて始められた「ゆりあんバレエ」を安藤先生のご転居の機を以て「バレエスタジオえとえる」として続けて早や19年の歳月が過ぎ、今回第10回発表会を開催することになりました。

この間、相模原教室は8年前に新築のスタジオも出来、レッスン日も増えました。年節に発表会が難しくなるから、これから伸びるという年齢になると認められる生徒さんが多く、その壁に激しい思いをして来ました。その中で、今回の発表会に第1回日からの方が2人、第2回日からの方が1人出陣していることは何よりも喜ばしく存じます。

先づ「バレエを知り、好きになってほしい、そして有節を併せて美しく歩いてほしい」という気持ちで頑張ってもらいました。そのため、年齢的にも、技術的にも、少く無理を承知で古典の全舞物に取り組み、小さい人達のためにも、お話しのある創作バレエを併せて「バレエの楽しさ、奥深さを感じてもらえるよう努めてまいりました。

今回は第10回記念であり、大作「眠れる森の美女」全舞の他に、以前好評を博した「小人の花童」一舞二場と小規模という多彩なプログラムになりました。

オーロラ組には、高一の野口かほさん、中二の菅野彩香さん、そして仲間様と一舞づつ交遊して頂きます。小人の花童も小さい方のために磨った楽しいバレエです。

発表会当日出演者は今回は3人も受験等のためにレッスンを2〜3年中断し、今年から又復帰した人達です。そのため例年のように3人で一つの作演ではなく、各々に合った作品を踊ることに致しました。今年入門して5基のジャンクションもやつの人から、経験20年の先輩まで、今日の発表会のために頑張ってもらいました。まだまだ未熟でございますが夏休みの一助、お楽しみ願ければ幸いです。

恒事も10年が一山と申します。「えとえる」もようやく二つ目の山を越えようとしています。そして明日には次の高い山を目指して歩き出さなければなりません。

祥子は、本年度の文化庁の派遣研修員に選ばれ、暮れからカナダ、イギリスに留学します。私も遠征には舞台に立つ位の気持ちで送り出したいと思います。

最後になりましたが、今日の日を迎えるにあたり、初「バレエ」の佐藤先生始め男性舞踊手の皆様、スタッフの方々、アシスタントの先生方、そして私の老体を心配して下さいましたお母様方等、御多くの方々のご協力、ご指導に交えられたことを深く感謝いたします。これからもどうぞよろしくお願い、ご指導、ご支援の程お願い申し上げます。

横田 裕子

私が抜擢されたから「ちよつと手伝ってくれない」と誘われて気持ちにお手引を引いてくれたのが70年の夏でした。私は男の子2人の育児中だったので、子供のついたレオタードやリボンで髪を飾っている女の子ばかりのけいこへ行くのが娘に女の子ができたようでとても嬉しみました。

77年第一回発表会「ハンゼルトとグレーテル」の時、魔女役で出演しましたが、私のメイキャップをみて熱がって泣き出した子がいました。その後しばらくはおけいこの時も私を遠くからジーンとみていて近くに寄ってこようとしなかつた時は辛いりました。その時ハンゼルトを踊った久美ちゃんは30才になり、今でも会費舞踊団で活躍しています。

引継先で「バレエ」を続けている人や、ここを卒業して社会人になっても踊りを楽しんでいるというたよりを耳にするるととてもうれしくなります。生徒達が舞台で踊る時は、いつも純真の眼に立って、緊張で顔付を忘れないように、演技をしないように、楽しく美しい舞台を作り上げてとハラハラしながら見守っています。

発表会、バレエの衣装、文化祭と節を重ねる日に生徒達が、力を合わせて一つの作品を踊ること、集中すること、只を喜び快楽、自分の世界を持つこと等、一まわりも二まわりも大きくなっていきますが、えとえるの歴史と自分史と重ねつつ、いつも生徒と共に達成感、充実感を共有できるようにと願っています。

近藤 節子



第一部

バレエコンサート

1. オープニングバレエ (ブルグミュラー作曲「妖精人形」による)

○成川真利子				
○藤田 萌	宮下裕希	筑井美樹	小森千尋	武村今日子
高瀬裕子	高川裕奈	立山巴都香	河本佳奈	宮倉風果
座間聖季	鎌田早織	鈴木穂奈美	橋本可南子	
○関口由任	栗野英子	長野真美	小泉理絵	中島麻貴
相澤こよみ	杉谷実佐子	松澤リカ	佐野綾香	古田いづみ
米 麻実	杉坂未来	相川もにか	西都愛香	尾越あい
広瀬結花				
○渡辺 藍子	佐藤真代美	佐野歌香	金子麻耶	田中郁栄
片谷奈央	黒沢あゆみ	坂本みづき	安達 桜	宮倉美野
○高橋美由紀	森井崇衣	中澤菜穂	北原寿子	中村ゆかり
守屋佳子	茂利麻衣	村井博子		

2. バード・カトル (オーベル作曲)

山岸千尋	尾野由希恵	水谷くるみ	佐藤榮彦
------	-------	-------	------

3. メヌエット (ポツゲリー二作曲)

高瀬裕子	立山巴都香	宮倉風果	座間聖季	鎌田早織
鈴木穂奈美	橋本可南子	長野裕大		

4. チューリップポルカ (リヒナー作曲)

広瀬結花	宮下裕希	筑井美樹	長澤 結	小森千尋
中島千聖	武村今日子	高橋望菜子	近藤沙穂理	河本佳奈

5. モーメントミュージカル (シューベルト作曲)

佐藤栄子	小森 悠	宮倉美野	黒沢あゆみ	坂本みづき
鈴木 桃子				

6. 美しきロスマリン (クライスラー作曲)

森井崇衣			
北原寿子	中村ゆかり	守屋佳子	村井博子

7. バイナッブルロールより (ザンパラン作曲)

坂井 愛

8. バード・トロワ (ドリゴ作曲)

橋付	佐藤榮彦
栗野聖美	橋村美樹
	飯田伊奈美

第二部

小人の花園 (ミンクス、ドナーブ、ドリゴ作曲のバレエ曲から構成)

小人の魔法の笛を見つけた少女は、小人の花園に招待されます。
可愛い花々の園を楽しんでいると、突然恐ろしい幽霊達がやって来て、少女をさらって花園を占領してしまいます。でも、小人の魔法の笛に助けられ、花園も、もとの平和な美しさを取り戻します。



小	人	A-関口由任				
		B-藤田 萌	加藤小百合			
		C-栗野英子	小泉理絵	長野真美	大戸理緒希	
			三上美望希	木村知真	杉谷実佐子	杉坂未来
少女	女王	北山 舞				
花園の	王子	今野和枝				
花園の	王子	井上歌穂				
そ	よ	嵐 夏美	河本和紀	北原咲希	本郷咲菜穂	岩上佳美
		岩切麻衣子	佐野歌香	大竹桃子	橋本梨沙	卜田 隆子
		金子麻耶	鈴木敦子	田中郁栄	真逆明日香	片谷奈央
		山岸聖美子	関口由任	鈴木 桃子		
さ	くら	佐藤栄子	立山麻衣子	相澤こよみ	小森 悠	橋山南望子
		西都愛香	尾越あい	金須朋子	高橋望菜子	
ひ	な	関口由任	藤田 萌	松澤リカ	中島麻貴	高川裕奈
		相川もにか				
ア	マ	松田有加	守屋佳子	武村真希子	長谷川佳菜	佐野綾香
		古田いづみ	米 麻実	真逆明日香	安達 桜	
三	色	山口菜穂子	相川佳菜子	中里知世		
舞	と	中島千聖	長澤 結	近藤沙穂理	長野裕大	
ゆ	り	山口乃聖子				
タ	ン	中村あづさ	中島若菜	西藤有聖	茂利 唯	
く	ま	岡田幸治				
く	ま	菊池珠美	高橋美由紀	宮倉理希	渡辺祥望江	中澤菜穂
		豊原まどか	久保田 舞			

第三部

眠れる森の美女（全幕）（チャイコフスキー作曲）

この大作は、シャルル・パローの原作によりマリオス・プッチの台本・脚本、チャイコフスキーの音楽により1900年1月バテルアルプのマリンスキー劇場で初演されました。

白鳥の湖、くるみ割り人形とともにチャイコフスキーの三大バレエとして、今も世界中で愛され、数多く上演されています。

「白鳥の湖」の白鳥・真鳥と異しく、オーロラ姫は16才の筈の一幕、二幕の幻影の場、三幕の結婚の場と、三幕に分ける面白さがあります。

今回は、場面により三人の交替でご覧いただけます。

【あらすじ】

プロローグ（命名式）

フロレスタン王と王妃はオーロラ姫の命名式に森の妖精たちを招きました。豪華な舞踏の妖精カラボスを始めのを忘れてしまいました。招かれた妖精たちが魔法の贈り物を贈っているとき、仲間はぐれにされたことを思ったカラボスがやって来て、糸つむぎの針をお祝いだと喜んで贈り、オーロラ姫はやがてそれで指を刺して死ぬだろうと呪いをかけました。幸い、まだ贈り物を渡していなかったリラの精(真鳥の精)はオーロラ姫は死ぬのではなく、ただ眠り続け、100年後に勇敢な王子のくちづけによって目覚めるだろうと予言してカラボスを追い返します。

第一幕（祝い）

宮廷の庭でオーロラ姫の16才の誕生日のパーティーが開かれています。花婿を持った少女達が王と王妃のために舞っています。そしてオーロラ姫の友達に続いて若く美しいオーロラ姫が登場します。

王はオーロラ姫に4人の王子を引き合わせ結婚の相手を選ぶように言い、オーロラ姫は王子達と踊ります。宴のさい中一人の怪しげな老婦が姫に助け針を見せます。舞妓を持ったオーロラ姫は針を持って踊り、手を刺して倒れてしまいます。老婦は悪の妖精カラボスだったのです。そこへリラの精が10年前の約束を守るためやって来て、「オーロラ姫は死んだわけではありません、眠りについたので」と告げます。そして宮廷は笑い返りにとざされます。

第二幕（幻・目覚め）

100年後、森に降りて来たフロリモンド王子にリラの精が現れオーロラ姫の顔を見せます。王子は感にひかれ、リラの精にみちびかれてオーロラ姫の眠る宮殿に参ります。王子は宮殿に入れまいとするカラボスと闘って追い払い、姫に接近すると、糸つむぎが解けて姫は目を覚まします。

第三幕（結婚式）

いよいよオーロラ姫とフロリモンド王子の結婚式です。あとで話に登載する主人公達の3人後で、つどつどに二人の結婚を祝福する隣りが置かれ、姫と王子のグラン・パ・ド・ドゥでクライマックスを迎えます。

プロローグ

フロレスタン王	黒田伊寿美				
王妃	梶村美穂				
式典長カラボット	佐藤幸彦				
乳母	森井舞衣				
妖精 真	リラの精(真鳥の精)山口赤月				
	(真しみの精)中澤英樹	(光気の精)黒田祥臣	(おふうの精)黒川真利子		
	(真気の精)久保田 真	(真しみの精)豊原まどか			
妖精の小枝	佐藤幸尚	龍崎桂一	黒田幸治		
リラのお世々の妖精	寺野和枝	黒田幸美	宮崎祥彰	松井 聖	野口かほる
	北山 舞	山岸千尋	浅利舞衣		
カラボス	黒藤美由紀				
ねずみ	真辺 藍子	佐藤真代美	松田有加	守屋 愛子	武村真希子
	黒川ひばり	黒藤明日香	真道 朝典		
真 緒 人	豊野智美	小川 聖子	北原 真子	中村のかり	守屋 佳子
	村上 博子				

第一幕

オーロラ姫	野口かほる				
フロレスタン王	黒田伊寿美				
王妃	梶村美穂				
4人の王子	佐藤幸彦	龍崎桂一	黒田幸治	井上 悠 輔	
花のワルツ	山口赤月	山岸千尋	浅野由希恵	黒川くるみ	山口真穂子
	黒川ひばり	古井 麻子	真藤真美	三浦由紀子	不埒拓海
	中澤英樹	豊 美美	関口恭純	黒田 真子	黒川伸子
	大竹 麻子	ト 洋 子	黒本 聖子	山田晴美子	黒川真由美
オーロラの友達	黒田幸美	宮崎祥彰	黒川真利子	松井 聖	黒田祥臣
	中澤英樹	久保田 真	浅利舞衣		
真 緒 人	豊野智美	小川 聖子	森井舞衣	北原 真子	中村のかり
	守屋 佳子	村上 博子			
真緒の小枝	大戸理絵希				
カラボス	黒藤美由紀				
ねずみ	真辺 藍子	佐藤真代美	松田有加	守屋 愛子	武村真希子
	黒川ひばり	黒藤明日香	真道 朝典		
リラの精	山口赤月				

第二幕

オーロラ姫	宮崎祥彰				
フロリモンド王	佐藤幸尚				
リラの精	山口赤月				
妖精 真	寺野和枝	黒田幸美	森井舞衣	黒川真利子	松井 聖
	北山 舞	黒田祥臣	山口くるみ	中澤英樹	三浦由紀
	豊原まどか	野口かほる	浅野由希恵	黒川 真	浅利舞衣
	山岸千尋	黒川ひばり	黒本 七 恵	真藤 朝	中澤 拓也
	黒田 真	加藤ひばり	村上幸美	黒本 和紀	
王子のお世	佐藤幸彦	龍崎桂一	豊野智美	小川 聖子	
カラボス	黒藤美由紀				
ねずみ	真辺 藍子	佐藤真代美	松田有加	守屋 愛子	武村真希子
	黒川ひばり	黒藤明日香	真道 朝典		
フロレスタン王	黒田伊寿美				
王妃	梶村美穂				

第三幕

オーロラ姫	黒田真子				
フロリモンド王	佐藤幸尚				
フロレスタン王	黒田伊寿美				
王妃	梶村美穂				
式典長カラボット	佐藤幸彦				
リラの精	山口赤月				
真鳥のお世々の妖精	黒田幸美	豊原まどか	龍崎桂一		
真緒をいじめる白鳥	中村のかり	浅利 海	三浦由紀		
	真道 藍子	三浦由紀	真藤 朝	木村 拓 典	黒川真由美
おすさんちゃんとお	黒本 七 恵	黒田幸治			
真い鳥とフロリナ姫	黒藤美由紀	井上 悠 輔			
おやめび小枝	黒田 真	古井 麻子	真藤真美	北原 真子	三浦由紀子
	真藤 朝	不埒拓海	中澤 拓也	黒本 聖子	
小 枝	大戸理絵希	三上 実 希			
真 緒 人	豊野智美	小川 聖子	森井舞衣	真辺祥臣	北原 真子
	中村のかり	守屋 佳子	村上 博子		

特別出演



佐藤 榮 弥
(特別出演/礼ノ工房)
(えるとえる劇場)



岡田 幸 治
(特別出演/礼ノ工房)



笠 崎 桂 一
(特別出演/礼ノ工房)



佐藤 崇 有 貴
(特別出演/礼ノ工房)



井上 歌 輔
(特別出演/礼ノ工房)



飯 田 伊 奈 美
(特別出演/礼ノ工房)

坂 間 祥 子

(特別出演/礼ノ工房)
(えるとえる劇場)



今 野 和 枝

(えるとえる劇場)



谷 口 奈 月

(えるとえる劇場)



第10回 (1995年) 発表会のオーロラ姫



一席 野口カほる (ジュニア料・AMスチューデント)



二席 富貴塚彩香 (ジュニア料・AMスチューデント)

(三席 井筒祥子—見逃)

第5回 (1985年) 発表会のオーロラ姫



一席 粟野智美



二席 小川聖子



三席 柳村美樹



ジュニア料



粟野智美



柳村美樹



小川聖子



野口カほる



北原寿子



守屋佳子



中村ゆかり



村井博子



ジュニア料



粟野智美



高貴塚由紀



成川真利子



柳井 愛



高貴塚佳江



北山 舞



中澤美穂



粟野まどか



山口乃聖子



久保田 舞



尾野由希恵



渡利麻衣



水谷くるみ



児童料



山岸千尋



山口聖穂子



岡川佳菜子



吉井麻子



其橋真美



北原咲希



坂本七穂



久保田千紗子



高橋 萌



渡辺 藍子



不織祐莉香



不織咲美穂



藤 夏美



岡口香織



岡口由佳



奥野英子



奥野真美



佐藤真代美



佐藤 朱子



中村あづさ



中里知世



藤田 恵



加藤小百合



松田有里



守屋愛子



中里石菜



武村真希子



小泉理紗



藤田 真子



岩上 真美



大戸理絵奈



三上真望奈



真本和紀



新本 梨乃



岩切麻衣子



大竹 桃子



浅利 美



中里麻貴



長谷川佳菜



小森 悠



佐野敬香



立山麻衣子



相澤こよみ



奥野有里



木村知寿



杉山実佳子



松澤リカ



宮下祐希



佐野結音



志田いづみ



宇 麻実



卜部 潤子



金子麻耶



前木敦子



杉坂未来



田中 都奈



真道明日香



真道 晴美



新谷奈央



高澤あゆみ



坂本みづき



相川七にか



山室希美子



渡口真由美

—〈主な作品〉—



空澄 桜 鈴木 桃子 横山 由美子 西郷 愛香 尾崎 あい



荒井 美樹 佐藤 昂子 高橋 聖菜子 宮藤 愛野



藤田 朝 広瀬 結花 長瀬 結 長野 裕大



小森 千寿 中島 千里 武村 今日子 高瀬 裕子 湯川 邦奈



立山 巴穂香 近藤 沙緒理 野本 佳奈 岡本 楓果 佐藤 聖季



藤田 早織 鈴木 美奈美 船橋 可南子



「白鳥の湖」より



「くるみ割り人形」より



「シンデレラ」より

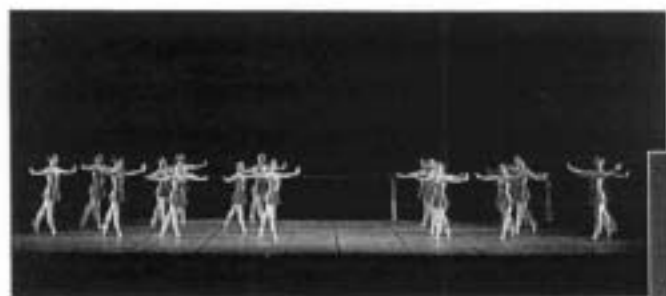


「公儀の一日」より



「ヘンゼルとグレーテル」より

〈創作・小品〉より



「お休み時間のエチュード」



「マルチア」



「かもめの水兵さん」



「わたしたちもバレリーナ」より



「チャイルド大行進」より




「シレーヌ」

——おねがい——

- 客席では食べたり、飲んだりしないで下さい。
- フラッシュ撮影は照明効果を妨げますとともに、他のお客様の迷惑となりますのでご遠慮下さい。

美しい体と豊かな心のために

バレエスタジオ  **えるとえる**

——初心者より上級者まで・入会随時（3才より）——

- 教師・扶間裕子・扶間祥子（橋バレエ学校教師・牧阿佐美バレエ団）他
- スタジオ・相模原市千代田（スタジオ設備完備）
- 百合丘教室・百合丘団地第一集会所
- お問合わせ **☎スタジオ(0427)51-0041**
☎自 宅 (044) 955-6451 扶間